

2024年1月18日
株式会社SVPジャパン

SVPトレンド調査 「Z世代の人間関係について」

～家族・友人関係が良好な一方で、人間関係に悩む人々も～



会員制マーケットリサーチサービスを提供している、株式会社SVPジャパン（本社：東京都中央区、代表取締役社長：橋本 雅、以下「SVPジャパン」）は、「Z世代の人間関係」をテーマにインターネット調査を実施。一都三県（東京都/埼玉県/神奈川県/千葉県）の男女1,000名が回答。その調査結果をレポートにまとめた。

■ 調査目的

スマホやSNSを自由に使いこなすZ世代は、どんな人間関係を築いているのか。昨今では、新型コロナウイルス感染拡大に伴い、人とのつながりに制限があった。Z世代の家族や友達との交流、他人との関わり方について把握し、Z世代の理解を深める。

■ 調査概要

調査時期	2023年12月
調査方法	インターネット調査
調査対象	18歳～26歳、30歳～42歳
有効回答数	18歳～26歳 男女500名、30歳～42歳 男女500名 の合計1,000名
調査機関	アイブリッジ株式会社

■ 本レポート構成

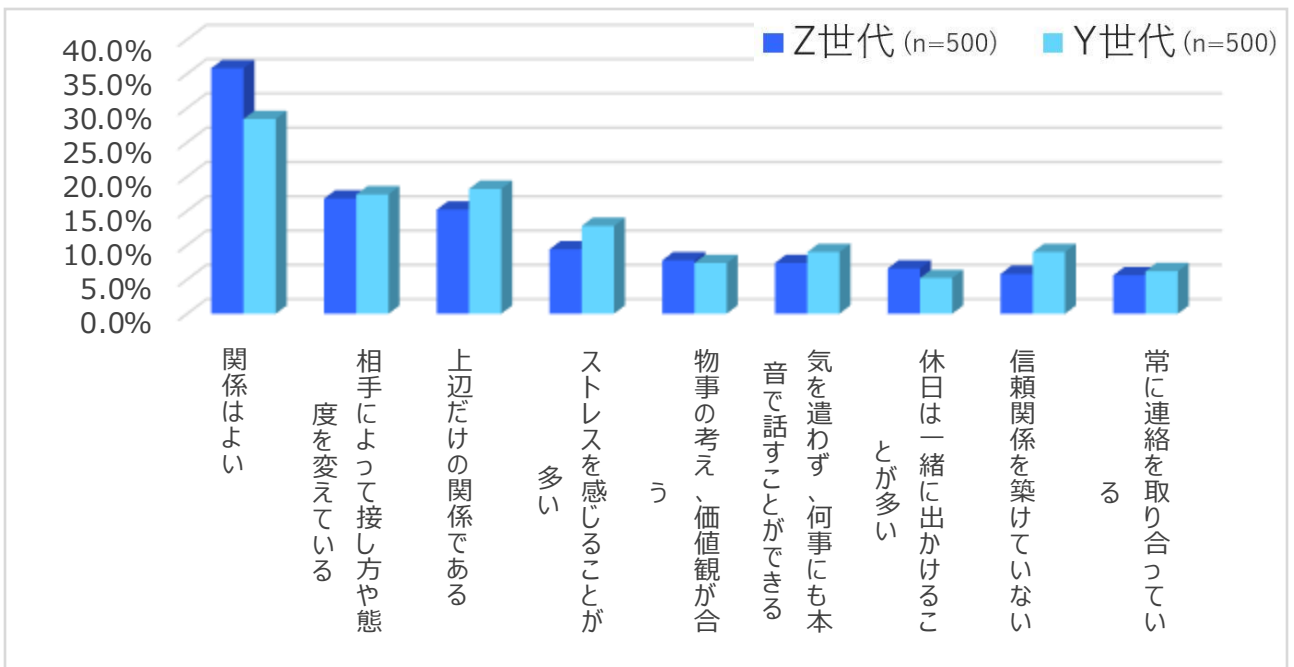
- ・調査概要
- ・調査結果サマリー
- ①《人間関係の満足度》②《親子関係について》③《友達・職場の人との関係》④《一番の相談相手》
- ⑤《人間関係での悩みと理想の関係》⑥《課題と提言》
- ・アンケート調査結果（設問8）

76%が親・兄弟との関係に満足 友人関係も良好な捉え方



- ・家族や友人との関係は、非常に良好であると言える。特に、親子・兄弟関係は、7割以上が「満足」と回答。
- ・友人関係も「満足」としており、学校、ネット、職場など、出会いの場所は関係なく、良い人間関係が築けている。
- ・Y世代では、ネットで出会った友人、職場の人たちとの関係において、「満足」の割合がZ世代より5.4-10.4ポイント低い。

■ 設問例 「あなたのアルバイト先、職場の人との関係について、あてはまるものを選んでください。」



- ・アルバイト先、職場の人との関係について『関係はよい』が、両世代とも一番多い結果となった。
- ・『気を遣わず、何事にも本音で話することができる』という回答が、Z世代7.4%、Y世代9.0%である。
- ・一方、Z世代の5.8%、Y世代では9.0%の人が『信頼関係を築けていない』と考えていることがわかった。

詳しくは、本レポートに記載。

■本レポートの購読について

本サービスのご利用は、SVP会員様限定でございます。

ご希望の場合は、当社SVP会員になっていただきますと、定期的に配信する経済レポートを全てご購入いただけます。なお、SVP会員になっていただきますと、ビジネス調査に関する、クイックリサーチとプロジェクトリサーチもご利用いただけます。

お問い合わせは、[こちらをクリック](#) ➡

資料請求

お問い合わせ

SVP会員の方は、[こちらをクリック](#) ➡

会員サイト

SVPトレンド調査更新スケジュール…毎月第3木曜日の発刊を予定

[会社概要]

社名 : 株式会社SVPジャパン
代表取締役 : 橋本 雅
所在地 : 東京都中央区日本橋蛸殻町1-38-9 宮前ビル2F
設立年月日 : 1974年7月1日
事業内容 : 会員制のビジネス情報提供サービス
URL : <https://www.svpjapan.com/>

[本プレスリリースに関するお問い合わせ先]

株式会社SVPジャパン DX推進部 デジタルマーケティング課
info@svpjapan.com

※本レポートの内容、画像等の一部もしくは全部の複製、無断での転載・複写をお断りいたします。